

中村ケンゴ展

Kengo Nakamura [modern Japanese] Japanese-style painting 1994-2014]

モダン・ジャパニーズ

ジャパニーズ・スタイルペインティング

1994  
—  
2014

2015年1月4日 [日曜日] — 2月15日 [日曜日]

開館時間 | 午前9時から午後5時まで (入館は午後4時半まで)

休館日 | 月曜日 (祝日開館)、祝日の翌日

観覧料 | 一般 200円 (160円) / 小・中学生 100円 (80円)

セット券 (美術館、掛川城天守閣・御殿) 一般 510円 (400円) 小・中学生 200円 (160円)

※ ( ) 内は20名以上の団体料金 ※ 土曜日は小・中学生無料 ※ 身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者福祉手帳を所持する方とその介護者1名は無料 ※ しずおか子育て優待カード利用可 ※ キッズアートプロジェクトしずおかバスポート利用可

主催 | 掛川市二の丸美術館 共催 | NPO法人 掛川の現代美術研究会 協力 | 山口裕美/メグミオギタギャラリー/ターナー色彩株式会社  
展覧会情報サイト | <http://www.nakamurakengo.com/ninomaru/>

掛川市二の丸美術館  
KAKEGAWA NINOMARU MUSEUM OF ART

同時展示

『ななつおひろめ、めでて、めでたく』

～掛川現代アートプロジェクトで誕生した7つの茶道具すべてを公開～ プロデュース: 山口裕美

ミヤケマイ (軸) / 中村ケンゴ (茶) / 名和晃平 (風が先屏風) / 東泉一郎 (茶杓) / 土屋公雄 (水指) / 本田健 (茶碗) / ひびのこづえ (釜)



# モダン・ジャパニーズ・スタイル・ペインティング

## 中村ケンゴ展

Kengo Nakamura [modern Japanese-style painting 1994-2014]

掛川市二の丸美術館では、NPO 法人 掛川の現代美術研究会とアーティストがコラボレーションして、茶道具をひとつひとつ揃えていく「掛川現代アートプロジェクト」に2008年に参加し、棗くスピーチパルーン・イン・ザ・ヒノマルを制作した現代美術作家、中村ケンゴの個展を開催します。

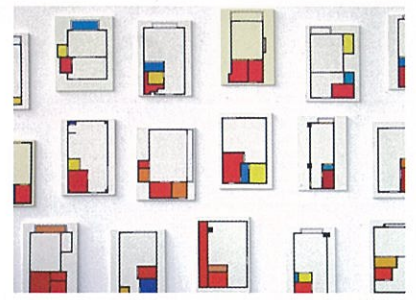
中村ケンゴ (1969年～) は、多摩美術大学で日本画を学び、1995年に同大学院を修了しました。中村は、Eメールで使われる顔文字、ワンルームマンションの間取り図、マンガの吹き出しやキャラクターのシルエットなど、現代社会を表象するモチーフを用いたユニークな絵画を制作しています。

「モダン・ジャパニーズ・スタイル・ペインティング」という不思議な個展タイトルは、中村が知人の学芸員から聞いた、ヨーロッパで「洋画」の展覧会を開催するさいに、「洋画」の概念をどのように英訳するか難渋したという逸話から発想されました。このタイトルが表すとおり、日本画の技法で描かれる中村の作品は、近代になって生まれた「日本画」の概念を相対化する仕事でもあります。

中村は絵画制作だけでなく、他ジャンルのクリエイターとのコラボレーションのほか、展覧会、シンポジウムなどの企画運営を手掛けるなど、現代を代表する美術作家のひとりとして国内外で活躍の場を広げています。今回の個展では、2014年にデビュー20周年を迎えた氏の作品を、シリーズごとにまとめて見ることが出来る貴重な機会となるでしょう。

また、中村ケンゴ展に合わせて、「掛川現代アートプロジェクト」にて制作された7つすべての茶道具を、「ななつおひろめ、めでて、めでたく」展として、第一展示室にて一堂に展示します。

1. 《コンビポジション・トウキョウ》2003年 CAI International (ハンブルグ)でのインスタレーション
2. 《自分以外》(部分) 2014年 パネルに和紙、岩絵具、顔料、アクリル、樹脂 130.3 x 130.3 cm
3. 《心文一致》2013年 伊勢丹新宿店 グローバルクローゼットでのインスタレーション



開催期間 | 2015年1月4日(日)～2月15日(日) 休館日 | 月曜日(祝日開館)、祝日の翌日

開館時間 | 午前9時から午後5時まで(入館は午後4時半まで)

観覧料 | 一般200円(160円) 小・中学生100円(80円)/セット券(美術館、掛川城天守閣・御殿) 一般510円(400円) 小・中学生200円(160円)

※( )内は20名以上の団体料金 ※土曜日は小・中学生無料 ※身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者福祉手帳を所持する方とその介護者1名は無料

※しずおか子育て優待カード利用可 ※キッズアートプロジェクトしずおかバスポート利用可

主催 | 掛川市二の丸美術館 共催 | NPO法人 掛川の現代美術研究会 協力 | 山口裕美/メグミオギタギャラリー/ターナー色彩株式会社

展覧会情報サイト | <http://www.nakamurakengo.com/ninomaru/>



ご案内はJR掛川駅より徒歩約10分(掛川城公園内)  
駐車場=大手門駐車場をご利用ください(有料)



## 掛川市二の丸美術館

KAKEGAWA NINOMARU MUSEUM OF ART

〒436-0079 静岡県掛川市掛川1142-1

電話 0537 (62) 2061・ファックス 0537 (62) 2062

掛川市役所ホームページ

<http://www.city.kakegawa.shizuoka.jp>



## 『ななつおひろめ、めでて、めでたく』

～掛川現代アートプロジェクトで誕生した7つの茶道具すべてを公開～

ついに、めでたいお披露目の日。

今をときめく現代アーティストの手になる茶道具を、今回、初めて一堂に展示します。

掛川現代アートプロジェクトとは、掛川を愛する NPO 法人掛川の現代美術研究会が、アートプロデューサーの山口裕美さんに依頼し、掛川の将来の宝を作るべく挑戦したプロジェクトで、「夜の美術館と現代アート茶会」として、2007年から一昨年まで7回開催されました。毎年、選ばれたアーティストが1年かけて茶道具をひとつ制作し、実際に茶会でお披露目し、伝統文化であるお茶と現代美術の出会いを演出しながら、道具という「形」を残してきました。山口裕美さんが掛川に縁をつないだ、今日のアートシーンを語る時に欠かせない現代アーティストたちの残したその「形」は、7つまで揃えることができました。

歴史の町掛川で、新しいアート、未来のお宝の目撃者になりませんか？

作品名	作家	茶道具	発表年
1. 初まり始まり	ミヤケマイ × 竹廣泰介 (軸先)	軸	2007年
2. スピーチパルーン・イン・ザ・ヒノマル	中村ケンゴ × 俵藤ひとと (アクリル)	棗	2008年
3. catalyst #12	名和晃平 × 大窪恒夫 (表具)	風炉先屏風	2009年
4. 火または炎、風または流れ	東泉一郎 × 竹村旬子 (茶筒筒)	茶杓	2010年
5. 石水指	土屋公雄 × 山田将晴 (石彫)	水指	2011年
6. 山めぐり一兎、狐、熊	本田健 × 本田恵美 (陶芸)	茶碗	2012年
7. 城釜	ひびのこづえ × 相原健作 (鍛金)	釜	2013年

### 会期中イベント

- ギャラリートーク 中村ケンゴ × 山口裕美 | 1月18日(日) 13:00 | 美術館エントランス | 参加料 200円 (観覧料込)
  - 掛川の現代美術研究会によるガイドツアー | 2月1日(日) 10:00, 13:30 | 参加料 1200円 (観覧料込)
  - 中村ケンゴによるガイドツアー&トークショー | 2月7日(土) 14:00 2月8日(日) 10:00, 14:00 | 参加料 2000円 (観覧料込)
- ※詳しくは展覧会情報サイトをご覧ください。 助成 | 文化庁平成26年度地域と共働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業